

令和6年9月3日(火)から

若年性認知症とは
65歳未満で発症した
認知症のこと。

福岡市認知症フレンドリーセンターに、

若年性認知症支援コーディネーターを配置!



このようなときは、若年性認知症支援コーディネーターへ。

仕事、家庭、生活などの相談について、当事者の視点に立ち、必要な情報の提供、適切な制度やサービスへの橋渡し等を行います。相談に際して認知症診断の有無は問いません。福岡市に居住、または通勤・通学されている方やその家族、ご関係の方など、どなたでもご相談いただけます。

社員が若年性認知症と診断されているが、このまま仕事を任せて良いのだろうか。

働き続けたいが会社が理解してくれるかわからない。相談できる仲間がほしい。

もの忘れをすることが増えた。仕事でミスをするようになった。いつもの自分と違う気がする。

収入面が心配。利用できる制度やサービスはどのようなものがあるのか。

家族としてどう接して良いかわからない。

どのような声掛けをすれば良いのだろうか。

(職場)

(本人)

(家族)

福岡市認知症フレンドリーセンター

福岡市認知症フレンドリーセンターは、認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまちを目指す福岡市の「認知症フレンドリーシティ・プロジェクト」の拠点施設です。認知症の方の活躍の場の創出や、認知症に関する講座・体験、交流、情報発信を行っています。

若年性認知症支援コーディネーター

牧之瀬 潤

資格

社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、認知症キャラバン・メイト、福岡市認知症ライフサポートワーカー



「ひょっとしたら認知症かも…」と思ったら。

ふだんと何かが違う、何かがおかしいなど、下記の項目に当てはまるものが長期間続いており心配な方は、若年性認知症支援コーディネーターにお気軽にご相談ください。

- ☐ 仕事の手順が分からなくなり、時間がかかるようになった
- ☐ 上司の指示を忘れたり、取引先の人の名前が分からない
- ☐ 以前は色々とアイデアが浮かんできたのに、今は何も浮かばない
- ☐ テレビドラマを見ていてもストーリーが理解できない
- ☐ 自分が料理したのに何を料理したのか覚えていない
- ☐ 子どもの学校の行事を忘れた
- ☐ 運転中にアクセルとブレーキを間違えそうになる

ご 相 談 先

お問い合わせフォーム▶



メール: contact@fdfc.jp

電 話: 092-791-9115

場所: 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-5-1
健康づくりサポートセンター
あいれふ2階

開館: 火曜日～土曜日 休館日: 日・月・祝・年末年始
時間: 10時～18時

地下鉄

- 地下鉄「赤坂」駅で下車し、3番出口より 徒歩約4分

バス

- 西鉄バス「長浜2丁目」バス停より 徒歩約1分(那の津通り)
- 西鉄バス「法務局前」バス停より 徒歩約3分(昭和通り)
- 西鉄バス「赤坂門」バス停より 徒歩約4分(明治通り)

お車

- 福岡都市高速「天神北」出口から、那の津通りを西へ、
検察庁交差点を左折し約100m
- 西方面からお越しの際は、昭和通りを東へ、
あいれふ東口交差点を左折し、約150m
または、那の津通りを東へ、検察庁交差点を右折し約100m

【地下有料駐車場(50台)】 30分/100円



センターの
ホームページは
こちらから▶

